



算数

5年生

第1節

小数のかけ算



小数と整数のかけ算ができるようになろう!

【例題】 小数×整数の計算をしよう!

昌子選手は練習のため、スポーツドリンクが入ったボトルを3本用意しました。 ボトルには1本あたり0.8Lのスポーツドリンクが入っています。

稲葉選手は全部で何Lのスポーツドリンクを用意しましたか。





【とき方①】 きほんとなる考え方

①~③をうめてみよう

- 0.8Lは0.1Lを ① こ集めた量なので、
- 0.1をもとにすると、
- ① ×3 = ② より
- 0.1Lの ② こ分の量だと分かります。

そのため、

0.8×3 = ③ となり、答えは ③ Lと分かります。

答え: 1 8 2 24 3 2.4

【とき方②】 筆算を利用したとき方

0.8 小数点を考えず、

× 3 右にそろえて書きます。

整数のかけ算と同じように $\frac{\times}{2}$ 3 計算します。

小数点より右にある数字のこ数が同 じになるように小数点をうちます。





5年生 小数のかけ算 第1節 <<mark>前半</mark>>

問題

池田選手は練習前に一周0.4kmのグラウンドを 何周もランニングしています。

今日は12周走りました。 今日走ったきょりは何kmですか。





とき方

答え

Km

【コラム】 数字の分るい

0, 1, 2, 3, 4, 5····のように、きりがいい数字のことを整数と小数よびます。 (ここから0をぬかした、1, 2, 3, 4, 5···のことを自然数とよぶこともあります。)

今回やったような、0.8、2.4といった小数や、前に勉強した $\frac{1}{2}$ 、 $\frac{2}{3}$ といった分数のように、整数では表せない数(小数や分数で表せる数)のことを「有理数(ゆうりすう)」とよびます。

2年生までは整数を、3年生以上になると有理数を習います。

有理数の計算は整数に比べてイメージがしにくく、苦手な人が多いです。

何度も練習して苦手なままにしないようにしてください!











5年生 小数のかけ算 第1節 <後半>

問題

ドレシェヴィッチ選手とゼルビーは100m走をしました。

ドレシェヴィッチ選手は11秒かかり、ゼルビー君はちょうどその1.3倍の時間がかかりました。 ゼルビーは、100m走るのに何秒かかりましたか。



とき方







算数答為と

5年生

第1節

小数のかけ算



小数と整数のかけ算ができるようになろう!

問題

池田選手は練習前に一周0.4kmのグラウンドを 何周もランニングしています。

今日は12周走りました。 今日走ったきょりは何kmですか。





とき方

式 0.4×12=4.8

▼考え方

0.4kmは0.1kmを4つ集めたものです。

これを12回くり返すと、4×12=48なので、0.1kmの48こ分となります。 よって答えは4.8kmです。

確にんとして、筆算でも同じ答えになるのかやってみよう!

答え

4.8 Km

5年生 小数のかけ算 第1節 <後半終りょう>

問題

ドレシェヴィッチ選手とゼルビーは100m走をしました。

ドレシェヴィッチ選手は11秒かかり、ゼルビー君はちょうどその1.3倍の時間がかかりました。 ゼルビーは、100m走るのに何秒かかりましたか。



式 11×1.3=14.3

とき方

(筆算で考えてみよう!)→

小数点を考えず、

右にそろえて書きます。 ×1.3

整数のかけ算と同じように

×1.3計算します。143

小数点より右にある数字の

×1.3 こ数が同じになるように

小数点をうちます。



答え

14.3 秒